



## 《会計・税務の知識》 所得税の税務調査実績

### はじめに

2017 年度において、所得税確定申告書の提出人数は 2,198 万人です。その内訳は、申告納税者が 3 割、還付申告が 6 割、申告納税額がない者が 1 割という状況です。

今回は、所得税の直近 5 年間の税務調査実績について、紹介いたします。

### 1. 個人全体の調査件数と追徴税額

以下の表は、所得税及び消費税の調査件数と非違件数の実績を表しております。年間の調査件数は 2017 年度で 62 万件を超えますが、年々減少傾向にあります。調査の傾向として、「特別・一般」及び「着眼」は増加傾向にあり、「簡易な接触」は減少傾向にあります。

非違件数の割合は、「特別・一般」で 8 割、「着眼」で 7 割、「簡易な接触」で 6 割になります。

#### 【調査件数と非違件数の状況】

事業年度	(件数：千件)				
	2013	2014	2015	2016	2017
調査等件数	899	740	650	647	623
特別・一般(※1)	46	49	48	49	50
着眼(※2)	16	18	18	21	23
簡易な接触(※3)	837	672	584	577	550
申告漏れ等非違件数	590	466	396	400	384
特別・一般	39	42	42	43	43
着眼	12	14	13	16	17
簡易な接触	540	410	341	342	324

(出典：国税庁HP)

(※1)「特別・一般」とは、高額・悪質な不正計算が見込まれる事案を対象に深度ある調査を行うものであり、特に、特別調査は、多額な脱漏が見込まれる個人等を対象に、相当の日数(1件当たり10日以上を目安)を確保して実施しているものである。

(※2)着眼調査とは、資料情報や申告内容の分析の結果、申告漏れ等が見込まれる個人を対象に実際に臨場して短期間で行う調査である。

(※3)簡易な接触とは、原則、納税者宅等に臨場することなく、文書、電話による連絡又は来署依頼による面接を行い、申告内容を是正するものである。

また、以下の表は、申告漏れ所得金額と追徴税額の実績を表しております。申告漏れ所得金額は 9,000 億円程で、「特別・一般」が 5 割を占めます。

追徴税額は 1,100 億円程で、年々増加傾向にあります。

#### 【申告漏れ所得金額と追徴税額の状況】

事業年度	(金額：億円)				
	2013	2014	2015	2016	2017
申告漏れ所得金額	8,216	8,659	8,785	8,884	9,038
特別・一般	3,702	4,319	4,522	4,499	5,080
着眼	436	689	722	860	814
簡易な接触	4,078	3,651	3,542	3,525	3,143
追徴課税	1,021	1,008	1,074	1,112	1,196
特別・一般	665	696	746	753	887
着眼	32	46	52	66	60
簡易な接触	324	265	277	293	249

(出典：国税庁HP)

### 2. 海外取引を行う富裕層に対する調査

以下の表は、海外取引を行う富裕層に対する調査実績を表しております。CRS 制度や租税条約等に基づく情報交換制度の活用により、2017 年度の調査件数は約 300 件増加の 862 件で、申告漏れ所得金額は前年比約 2 倍に 269 億円、追徴税額は 71 億円と増加しております。

#### 【海外取引を行う富裕層に対する調査状況】

事業年度	(件数：件、金額：億円)				
	2014	2015	2016	2017	対前年比
調査等件数	448	565	533	862	161.7%
申告漏れ非違件数	362	461	478	713	149.2%
申告漏れ所得金額	105	168	137	269	196.4%
追徴課税	25	43	41	71	173.2%

(出典：国税庁HP)

### 3. 申告漏れ所得金額が多い業種に対する調査

以下の表は、1 件当たり申告漏れ所得金額が多い事業所得を有する個人に対する調査実績を表しております。キャバクラ(キャバレー)や風俗業は毎年上位に位置しており、1,500 万円超の申告漏れ課税所得が発覚します。また、申告漏れの割合は 8~9 割と高い水準となっております。

また、新しい傾向として、2017 年度に不動産代理仲介業とシステムエンジニア業が上位に位置しております。

#### 【申告漏れ所得金額が多い業種に対する調査状況】

業種	2013					2014					2015					2016					2017				
	申告漏れ所得金額	追徴課税	申告漏れ割合	申告漏れ所得金額	追徴課税	申告漏れ割合	申告漏れ所得金額	追徴課税	申告漏れ割合	申告漏れ所得金額	追徴課税	申告漏れ割合	申告漏れ所得金額	追徴課税	申告漏れ割合	申告漏れ所得金額	追徴課税	申告漏れ割合	申告漏れ所得金額	追徴課税	申告漏れ割合				
1	風俗業	3,329 万円	1,089 万円	88.0 %	キャバクラ	2,093 万円	490 万円	89.1 %	キャバクラ	2,628 万円	700 万円	89.1 %	風俗業	2,083 万円	519 万円	81.0 %	キャバクラ	2,897 万円	834 万円	93.7 %					
2	キャバクラ	1,972	433	77.4	風俗業	1,979	474	83.2	風俗業	2,326	646	92.4	キャバクラ	1,667	318	93.9	風俗業	1,974	443	89.7					
3	バー	1,226	213	71.1	バー	1,159	198	63.3	畜産農業(肉用牛)	1,471	271	94.3	プログラマー	1,178	175	54.0	不動産代理仲介	1,774	487	30.6					
4	くず金卸売業	1,055	210	29.9	冷暖房設備工事	966	132	46.1	ダンブ運送	1,144	182	59.0	畜産農業(肉用牛)	1,150	179	43.2	システムエンジニア	1,365	176	53.2					
5	特定貨物自動車運送	979	95	62.2	ダンブ運送	932	126	50.7	特定貨物自動車運送	1,118	146	55.5	防水工事	1,109	191	45.6	機械器具、部品修理	1,357	230	56.4					

(出典：国税庁HP)

### 終わりに

今回は所得税の税務調査実績を紹介しましたが、次回は相続税の紹介をいたします。(担当：高瀬)